

状体の発見をはじめ、ヨツガサネ属1種の生活環を実験室で完全に追及するという紅藻では初めての研究や、その他の紅藻の生活史や細胞学の研究を続々と発表したのだと思うと、一層敬慕の情を強くしたのであつた。夕闇せまる大学をあとに、静かな落ちついた住宅街を通つて大きな二階建の BAKER 家に客となり客間に通された。すると目についたのは北海道の熊の木彫りをはじめとする日本の装飾品である。わけを聞くと若い頃、いま北大文学部の客員教授として札幌に居られる H. M. LANE 氏と同じ学校で学んだことがあり、それ以来の親交を結ぶ間柄で、これらは同氏から贈られたものだという。海苔の研究を通して日本と特に縁故の深くなつた女史の家庭が LANE 氏を通して既に早くから日本と或るつながりがあつたということは奇縁であると云えよう。客間にあるグランドピアノは女史の弾いたものかと思つて聞いたところ、これは娘がひくののだとのこと。同家には年頃の令息令嬢お二人が居られ、令嬢に会うことができた。家の主婦を俄かに喪つた悲しみを語る教授は見るからに淋しそうで同情に堪えなかつた。海苔の *Conchocelis*-phase の発見は全くの偶然で、彼女自身も意外であつたらしく、非常に喜んでいて、と話された。ここに掲げる写真と、紅藻の生活史に関する総述の別刷をいただいて辞去したのである。(Revue Algologique の昨年10月号には、同じ英国の NEWTON 女史の書いた追悼文と、著書論文のリストが載つており、肖像画の写真が巻頭を飾っている。)

(北海道大学水産学部)

## 国際海藻雑誌 “BOTANICA MARINA” の刊行

昨年(昭和27年)の第3回国際海藻学会の席上、LEVRING, HOFFMANN, FELDMANN 氏らによつて提案された国際海藻雑誌の刊行の件は、いよいよ次のような趣旨で実現の運びとなつた知らせがあつたので紹介する。

雑誌の名称は、“BOTANICA MARINA”とする。大きさは17×24.5 cm, 32頁およびアート紙印刷2葉とし、年4回発行、工業技術に関する別冊を出すことも考えられている。

内容は、海藻の生態学、植物学、化学、生理学、薬学、浮游性藻類、海藻工業、および海藻を原料とする生産物に関する原著とし、用語は、独、英、仏、のいずれかとし、独文のときは英仏2カ国の摘要を附し、他の場合も同様とする。原著のほかに、編集記事、

関係文献や重要著書の評論ものせる。

第1号は、1959年4月～6月の期間中に発行の予定で、価格は7マルク（送料別）\*。投稿、および内容についての質疑は、刊行委員長または編集局宛に送ること。刊行委員会は16名で構成し、日本からの委員には山田幸男教授が指名されている。刊行委員長にはスウェーデンからの委員である LEVRING 氏が当る。その宛名は次の通り。

Prof. Dr. TORE LEVRING  
University of Gothenburg Marine Botanical Institutions  
Botaniska Trädgården Gothenburg C, Sweden

編集局の宛名は次の通り。

Studiengesellschaft zur Erforschung von Meeresalgen e. V.  
Hamburg 36, Esplanade 1 c, P. O. B. 393 West Germany

印刷と発売は次の書店が引き受ける。

Cram de Grayter & C., Hamburg 1, Messberghof West Germany

(時 田 郞)

### 新 著 紹 介

近 江 彦 栄 著

### 日本及び近海産オゴノリ属及び オゴモドキ属の種類

The species of *Gracilaria* and *Gracilariopsis* from  
Japan and adjacent waters (Mem. Fac. Fisheries, Hokkaido  
Univ. Vol. 6, No. 1, pp. 1-65, pls. 1-10. 1958)

従来寒天原藻又は混藻として利用され、産業的価値の高いオゴノリ及びオゴモドキ属の18種1品種について、それらの種の性質が明かにされ、又過去における利用情况等が誌されている。

この論文において著しいことはホソオゴモドキ、トキダフシクレノリがそれぞれ日本及び琉球から始めて報告されたことであり、オゴノリ属の一員とされていたツルシラモがオゴモドキ属に移された事等である。更にこの基礎的な研究は大いに産業面においてもその価値を発揮するものと思われる。

次に著者の検索表を掲げるが *G.* は *Gracilaria* オゴノリ属を、*G.-opsis* は *Gracilariopsis* オゴモドキ属を、( ) 内はシノニムを示す。

\* この価格は1冊の値段と思われる。邦貨600円余に当る。